

2025年

10月

南風

ふれあい南伊豆ホスピタル

第266号

● 当院では、患者様が地域で安心して暮らしていただける為の支援をすすめています ●

編集・発行 医療法人社団 辰五会 ふれあい南伊豆ホスピタル 〒 415-0151 賀茂郡南伊豆町青市 848 TEL 0558-62-1461 FAX 0558-62-0510

回復期リハビリテーションの紹介

今回は、当院の「回復期のリハビリテーション」についてご紹介します

◆ 回復期のリハビリテーションとは？

精神科回復期リハビリテーションは、うつ病や統合失調症などの精神疾患において、急性期を乗り越えた後の「回復期」に行われる活動です。病気と付き合いながら、その人らしい生活を取り戻すための支援を行うことが目的です。

◆ 回復期の作業療法士の役割

この時期の治療目標はストレスを最小限にとどめ精神疾患を抱える人が「自分らしい生活」を取り戻すための支援を行うことです。具体的には作業活動（手工芸、運動、料理、創作など）を通じて、生活リズムの改善、対人関係の練習、自己理解の促進、ストレスに対処する力の向上などを図ります。さらに再発を防ぐための支援と地域生活に適応するための生活支援を行います。

◆ 活動内容

療養病棟内で行われている作業療法プログラムを紹介します。治療的にはストレス発散や再発防止を目指し、心理的、社会的な距離感を保ち、焦らないことが重要になります。以上の事をふまえて活動は、週に5日行います。週に1回は患者様が一か所に集まって、広い会場で行う「センター OT 活動」を実施しています。

日	月	火	水	木	金	土
フリー	ボッチャ	カラオケ	創作	リラクゼ	センター	お休み



創作活動

患者様同士でコミュニケーションを取り作品を制作しております。



フリー活動

患者様の好みに合わせた音楽や雑誌を提供しています。



リラクゼ

患者様と一緒に身体を動かして心を穏やかにする活動をしています。



Q&A 回復期リハビリテーション病棟担当 作業療法士の言葉

Q 2F病棟と3F病棟の活動の違いについて

A 2階病棟担当 渡辺

2F病棟は他の病棟と比較すると、症状が落ち着いている方が集まっており穏やかな雰囲気です。その為活動中もそれぞれ好きなことに集中して取り組んでいます。



A 3階病棟担当 水澤

3Fは比較的若くて活発な方が多いので時にはエアロビなど激しい運動を取り入れています。また小集団で取り組み、自身の役割を果たせる活動も導入しています。



Q これから目指していく作業療法士像は？

A 2階病棟担当 渡辺

作業療法は、機能回復だけでなく人生に寄り添う支援だと考えています。私は「その人らしさ」を大切に、その人が自分らしく生きられるよう支える作業療法士を目指します。



A 3階病棟担当 水澤

患者様本人が楽しめる体験や生きがいを見つけ出せるように支援し、人生に彩りを与えられる作業療法士を目指します。



Information

外来診察のご案内

月	火	水	木	金
内山	望月	休診	楠部	望月

ご予約・お問合わせ

☎0558-62-1461

診察時間 9:00～15:30 ※予約終了まで
(月曜日は10:00～)

当日受付 7:30～11:30

水・土・日曜、祝日は休診です



表面の創作活動で完成させた作品です。

ふれあい南伊豆ホスピタル
静岡県賀茂郡南伊豆町青市848



2025年10月発行 Vol.266

【監修】山本 善治

【構成・編集】横田 晴輝

【デザイン】F&Y

【作業協力】支援センターふれあい

利用者の皆さん

ふれあい南伊豆ホスピタル

広報委員会